

令和元年度

仙台市下水道事業会計決算の大要

仙台市建設局

令和元年度仙台市下水道事業の概況と決算の概要

1 事業の概況

令和元年度の下水道事業は、施設の適正な維持管理を行うとともに、その耐震化・長寿命化の取り組みや浸水対策などにより、防災機能の強化を図ってまいりました。

事業実績につきましては、処理区域内人口は前年度比 2,605 人増の 1,058,061 人となり、人口普及率は前年度と同率の 99.7%となりました。また、水洗化人口は前年度比 3,447 人増の 1,055,071 人となり、汚水処理戸数（水洗化戸数）は前年度比 7,399 戸増の 515,155 戸となりました。年間総処理水量は前年度比 410 万立方メートル増の 1 億 4,819 万立方メートルとなる一方で、年間有収水量は前年度比 34 万立方メートル減の 1 億 1,047 万立方メートルとなりました。

建設改良事業につきましては、総額 150 億 3 千 8 百万円の建設改良費を執行しました。

そのうち、災害復旧関連では、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた南蒲生浄化センターの災害復旧事業が、令和元年 6 月の場内整備工事の完了をもって全て完了しました。また、令和元年 10 月の東日本台風により被害を受けた下水道施設の復旧を進めました。

地震対策としては、第 3 南蒲生幹線工事や、梅田川幹線等の合流管耐震化工事（更生工法）等を実施しました。また、浸水対策として、原町東部雨水幹線工事等の雨水排水施設整備を実施するとともに、仙台駅西口地区浸水被害軽減対策のための実施設計に着手しました。

このほか、合流式下水道改善事業として、名取川左岸幹線・長町準幹線工事や、諏訪町ポンプ場建設工事等を実施しました。

(1) 普及状況

区 分	令和元年度	平成 30 年度	比 較	
			増 減	比 率
行政区域面積	78,635ha	78,630ha	5ha	100.0%
計画区域面積	19,121ha	19,110 ha	11ha	100.1%
処理区域面積	17,537ha	17,513ha	24ha	100.1%
行政区域内人口 (A)	1,061,177 人	1,058,689 人	2,488 人	100.2%
処理区域内人口 (B)	1,058,061 人	1,055,456 人	2,605 人	100.2%
水洗化人口 (C)	1,055,071 人	1,051,624 人	3,447 人	100.3%
污水处理 (水洗化) 戸数	515,155 戸	507,756 戸	7,399 戸	101.5%
人口普及率 (B/A)	99.7%	99.7%	0.0%	—
水洗化率 (C/B)	99.7%	99.6%	0.1%	—

(2) 処理状況

区 分	令和元年度	平成 30 年度	比 較	
			増 減 (△減)	比 率
年間総処理水量	148,189,298 m ³	144,084,805 m ³	4,104,493 m ³	102.8%
年間污水处理水量	131,281,702 m ³	130,764,745 m ³	516,957 m ³	100.4%
年間雨水処理水量	16,907,596 m ³	13,320,060 m ³	3,587,536 m ³	126.9%
年間有収水量	110,467,523 m ³	110,804,393 m ³	△ 336,870 m ³	99.7%
一日平均処理水量	404,889 m ³	394,753 m ³	10,136 m ³	102.6%

2 決算の概要

(1) 収益的収入及び支出

収 益 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額			決 算 額	増 減 (△減)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△減)	計		
下 水 道 事 業 収 益	38,478,444	△ 815,259	37,663,185	36,690,808	△ 972,377
営 業 収 益	25,114,038	△ 418,000	24,696,038	24,481,007	△ 215,031
下 水 道 使 用 料	18,080,632	△ 62,000	18,018,632	17,917,552	△ 101,080
他 会 計 負 担 金	7,033,406	△ 356,000	6,677,406	6,563,455	△ 113,951
営 業 外 収 益	12,089,000	△ 85,000	12,004,000	11,635,240	△ 368,760
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,000	5,000	6,000	7,690	1,690
他 会 計 補 助 金	299,046	0	299,046	284,445	△ 14,601
国 庫 補 助 金	882	0	882	534	△ 348
長 期 前 受 金 戻 入	11,703,465	△ 90,000	11,613,465	11,241,247	△ 372,218
そ の 他 営 業 外 収 益	84,607	0	84,607	101,324	16,717
特 別 利 益	1,275,406	△ 312,259	963,147	574,561	△ 388,586
過 年 度 損 益 修 正 益	2,161	0	2,161	1,398	△ 763
そ の 他 特 別 利 益	1,273,245	△ 312,259	960,986	573,163	△ 387,823

(注) 収益的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的収入は、当初 38,478,444 千円を計上いたしましたが、受取利息及び配当金の増収見込みと、他会計負担金等の減収見込みとの差引きにより、815,259 千円を減額補正いたしましたので、最終予算額は、37,663,185 千円となりました。

これに対する決算額は、36,690,808 千円となり、予算額に比べて 972,377 千円の減収となりました。これは、その他特別利益が減少したこと等によるものであります。

収 益 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額						決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	予備費 支出額	流用増減額 (△減)	繰越額	計			
下水道事業費用	36,787,470	△1,761,000	0	0	57,968	35,084,438	33,150,340	225,381	1,708,717
営業費用	30,876,567	△ 611,000	0	0	57,968	30,323,535	29,327,949	0	995,586
管 き よ 費	1,399,685	0	0	△ 4,723	0	1,394,962	1,358,889	0	36,073
ポンプ場費	1,238,979	△ 20,000	0	186	0	1,219,165	1,171,027	0	48,138
特環ポンプ場費	9,956	0	0	62	0	10,018	6,280	0	3,738
南蒲生浄化センター費	3,053,213	△ 41,000	0	4,915	0	3,017,128	2,887,544	0	129,584
広瀬川浄化センター費	501,998	△ 10,000	0	△ 2,803	0	489,195	452,433	0	36,762
秋保温泉浄化センター費	76,128	0	0	1,328	0	77,456	62,915	0	14,541
定義浄化センター費	38,315	0	0	234	0	38,549	34,395	0	4,154
上谷刈浄化センター費	148,574	0	0	0	0	148,574	137,545	0	11,029
水質管理費	111,458	0	0	0	0	111,458	108,525	0	2,933
流域下水道維持管理負担金	1,122,096	△ 20,000	0	△ 4,576	0	1,097,520	1,070,003	0	27,517
普及指導費	162,164	0	0	△ 1,684	0	160,480	146,903	0	13,577
業務費	884,661	0	0	4,576	0	889,237	876,176	0	13,061
総 係 費	289,984	△ 40,000	0	1,534	0	251,518	204,353	0	47,165
農業集落排水施設費	172,508	△ 10,000	0	411	0	162,919	137,738	0	25,181
浄化槽費	244,768	0	0	△ 341	0	244,427	232,869	0	11,558
地域下水道費	38,061	0	0	881	0	38,942	32,960	0	5,982
減価償却費	20,527,215	△ 470,000	0	0	0	20,057,215	19,902,610	0	154,605
資産減耗費	856,804	0	0	0	57,968	914,772	504,784	0	409,988
営業外費用	4,000,836	△ 420,000	0	0	0	3,580,836	3,276,673	0	304,163
支払利息及び諸費	3,472,608	△ 340,000	0	0	0	3,132,608	3,108,146	0	24,462
消費税及び地方消費税	528,228	△ 80,000	0	0	0	448,228	168,527	0	279,701
特別損失	1,860,067	△ 730,000	0	0	0	1,130,067	545,718	225,381	358,968
災害による損失	1,810,288	△ 730,000	0	0	0	1,080,288	505,065	225,381	349,842
過年度損益修正損	49,779	0	0	0	0	49,779	40,653	0	9,126
予 備 費	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000
予 備 費	50,000	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000

(注) 収益的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

収益的支出は、当初 36,787,470 千円を計上いたしましたが、減価償却費、災害による損失等の減額見込みにより 1,761,000 千円を減額補正し、これに前年度からの繰越額 57,968 千円を加え、最終予算額は、35,084,438 千円となりました。

これに対する決算額は、資産減耗費等の減少により 33,150,340 千円となり、225,381 千円を翌年度へ繰り越しましたので、1,708,717 千円の不用額を生じました。

(2) 資本的収入及び支出

資 本 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額				決 算 額	増 減 (△減)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	繰 越 額	計		
資 本 的 収 入	20,568,146	△ 930,856	13,362,795	33,000,085	20,783,795	△ 12,216,290
企 業 債	15,587,100	△ 372,500	6,529,500	21,744,100	14,324,900	△ 7,419,200
国 庫 支 出 金	3,983,634	△ 239,731	5,512,534	9,256,437	4,706,999	△ 4,549,438
固定資産売却代金	1,439	△ 1,439	0	0	0	0
他 会 計 負 担 金	18,462	△ 2,000	1,320,761	1,337,223	1,037,708	△ 299,515
他 会 計 出 資 金	643,897	6,772	0	650,669	650,669	0
負 担 金	5,100	0	0	5,100	7,461	2,361
その他資本的収入	328,514	△ 321,958	0	6,556	56,058	49,502

(注) 資本的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的収入は、当初 20,568,146 千円を計上いたしましたが、他会計出資金の増収見込みと、企業債、その他資本的収入等の減収見込みとの差引きにより 930,856 千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した同意済企業債 6,529,500 千円、国庫支出金 5,512,534 千円及び他会計負担金 1,320,761 千円を加え、最終予算額は、33,000,085 千円となりました。

これに対する決算額は、20,783,795 千円となり、予算額に比べて 12,216,290 千円の減収となりました。これは、企業債、国庫支出金及び他会計負担金を繰越工事の財源として、翌年度へ繰り越したこと等によるものです。

資 本 的 支 出

(単位 千円)

区分 科目	予 算 額					決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流 用 増減額	繰 越 額	計			
資 本 的 支 出	33,400,151	△ 1,177,636	0	13,371,900	45,594,415	34,470,850	9,795,829	1,327,736
建 設 改 良 費	13,658,804	△ 910,336	0	13,371,900	26,120,368	15,037,922	9,795,829	1,286,617
企 業 債 償 還 金	19,700,347	△ 267,300	0	0	19,433,047	19,432,928	0	119
そ の 他 資 本 的 支 出	41,000	0	0	0	41,000	0	0	41,000

(注) 資本的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

資本的支出は、当初 33,400,151 千円を計上いたしましたが、建設改良費及び企業債償還金の減額見込みにより 1,177,636 千円を減額補正し、これに前年度からの繰越額 13,371,900 千円を加え、最終予算額は、45,594,415 千円となりました。

これに対する決算額は、34,470,850 千円となりました。また、建設改良費で 9,795,829 千円を翌年度へ繰り越しましたので、不用額は、1,327,736 千円となりました。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 13,687,055 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 714,562 千円、前年度からの繰越工事資金 1,520 千円、過年度分損益勘定留保資金 6,358,199 千円、当年度分損益勘定留保資金 4,672,686 千円及び減債積立金 1,940,088 千円で補てんいたしました。

(3) 損益計算書

比較損益計算書

(単位 千円)

費用の部				収益の部			
区分 科目	令和元年度	平成30年度	増減 (△減)	区分 科目	令和元年度	平成30年度	増減 (△減)
営業費用	28,681,621	28,447,045	234,576	営業収益	23,046,057	23,217,688	△ 171,631
営業外費用	3,232,869	3,607,344	△ 374,475	営業外収益	11,629,245	11,584,763	44,482
特別損失	509,437	1,727,539	△ 1,218,102	特別利益	574,531	973,239	△ 398,708
小計	32,423,927	33,781,928	△ 1,358,001	小計	35,249,833	35,775,690	△ 525,857
当年度 純利益	2,825,906	1,993,762	832,144	当年度 純損失	—	—	—
計	35,249,833	35,775,690	△ 525,857	計	35,249,833	35,775,690	△ 525,857

(注) 損益計算書は消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は、35,249,833千円で、前年度と比べて525,857千円の減収となりました。これは、長期前受金戻入等の営業外収益で44,482千円増加したものの、他会計負担金等の営業収益で171,631千円、その他特別利益等の特別利益で398,708千円減少したことによるものです。

また、総費用は、32,423,927千円で、前年度と比べて1,358,001千円の減少となりました。これは、減価償却費等の営業費用で234,576千円増加したものの、支払利息及び諸費等の営業外費用で374,475千円、災害による損失等の特別損失で1,218,102千円減少したことによるものです。

以上により、当年度は2,825,906千円の純利益となりました。

(4) 剰余金計算書及び剰余金処分計算書(案)

資本剰余金については、前年度末残高は11,900,518千円でありましたが、受贈財産評価額が62,952千円増加したことにより、当年度末残高は11,963,470千円となりました。当年度末残高の内訳は、受贈財産評価額7,468,962千円、工事負担金259,073千円、国庫補助金4,043,579千円、県補助金3,433千円、その他資本剰余金188,423千円となっております。

利益剰余金については、未処分利益剰余金の前年度末残高が4,394,273千円でありましたが、議決による処分により2,400,511千円が減少し、当年度純利益2,825,906千円が生じたことにより、当年度末残高は4,819,668千円となりました。

当年度未処分利益剰余金4,819,668千円のうち、1,940,088千円を資本金に組み入れ、2,870,535千円を減債積立金に積み立ていたします。

(5) 貸借対照表

比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
区分 科目	令和元年度	平成30年度	増 減 (△減)	区分 科目	令和元年度	平成30年度	増 減 (△減)
固定資産	610,627,520	614,740,149	△ 4,112,629	固定負債	170,762,203	176,094,641	△ 5,332,438
流動資産	16,040,282	21,508,578	△ 5,468,296	流動負債	27,228,488	31,530,928	△ 4,302,440
				繰延収益	335,177,142	338,662,716	△ 3,485,574
				資本金	76,716,831	73,665,651	3,051,180
				剰余金	16,783,138	16,294,791	488,347
計	626,667,802	636,248,727	△ 9,580,925	計	626,667,802	636,248,727	△ 9,580,925

(注) 貸借対照表は消費税及び地方消費税抜きの額である。

固定資産については、有形固定資産が 3,993,041 千円減少したこと等により 610,627,520 千円となりました。

流動資産については、現金預金が 5,435,491 千円減少したこと等により 16,040,282 千円となりました。この結果、資産合計は 626,667,802 千円となりました。

固定負債については、企業債が 5,307,593 千円減少したこと等により 170,762,203 千円となりました。

流動負債については、未払金が 2,939,187 千円減少したこと等により 27,228,488 千円となりました。

繰延収益については、長期前受金が 3,485,574 千円減少したことにより 335,177,142 千円となりました。この結果、負債合計は 533,167,833 千円となりました。

資本金については、3,051,180 千円増加したことにより 76,716,831 千円となりました。

剰余金については、利益剰余金が 425,395 千円増加したこと等により 16,783,138 千円となりました。

この結果、資本合計は 93,499,969 千円、負債資本合計は 626,667,802 千円となりました。

なお、用地の内訳は別表のとおりです。

以上が、令和元年度仙台市下水道事業会計決算の概要です。

別表

用地内訳表

令和2年3月31日現在

区分	所在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備考	
事務 所 用 地	太白区郡山三丁目 209-1 外 6	2,226	18,357	旧南下水道管理事務所		
	泉区上谷刈二丁目 19 外 2	2,315	105,082	下水道北管理センター		
	小 計	4,541	123,439			
管 路 用 地	幹 線	青葉区旭ヶ丘二丁目 101-15 外 106	16,722	311,239	北根第1号幹線 外 24	
		宮城野区岡田字八間谷地 34-3 外 381	50,043	375,318	第一南蒲生幹線 外 11	
		若林区今泉字中上 101-3 外 456	83,258	1,429,756	霞目雨水幹線 外 11	
		太白区長町南二丁目 80-3 外 576	47,138	1,283,892	長町幹線 外 33	
		泉区加茂五丁目 21-1 外 174	18,833	266,331	長命ヶ丘幹線 外 30	
	枝 線	青葉区旭ヶ丘二丁目 146-9 外 67	6,262	171,794	仙台川分区枝線 外 33	
		宮城野区岩切字今市 42-10 外 92	7,875	182,897	岩切今市地区枝線 外 25	
		若林区若林五丁目 84-3 外 47	2,672	28,722	若林五丁目地区枝線 外 20	
		太白区鉤取三丁目 62-58 外 133	5,974	124,261	新緑苑枝線 外 49	
		泉区東黒松 17-260 外 69	13,866	136,101	真美沢分区枝線 外 33	
	そ の 他 管 路	青葉区八幡一丁目 109-1 外 220	59,067	323,819	蟹子沢下水道 外 65	
		宮城野区安養寺一丁目 2-128 外 50	5,003	54,882	安養寺一丁目下水道 外 19	
		若林区大和町五丁目 492-6 外 60	2,001	31,557	円寿堂堀雨水渠 外 15	
		太白区中田四丁目 65-6 外 244	22,813	188,735	中田四丁目地区雨水渠 外 54	
		泉区長命ヶ丘東 35 外 80	17,991	149,865	加茂第1排水区排水路 外 40	
		多賀城市新田字西後 9-4 外 4	354	7,719	新田地区排水路	
	小 計	359,872	5,066,888			

区分	所 在	面 積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使 用 目 的	備 考
ポ ン プ 場 用 地	青葉区小田原八丁目 337 外 36	10,486	394,270	小田原八丁目ポンプ場 外 21	
	宮城野区蒲生字中通 108-3 外 44	62,192	2,471,269	岡田ポンプ場 外 19	
	若林区霞目字稻荷堂 114-2 外 117	39,102	499,279	霞目ポンプ場 外 20	
	太白区越路 211-2 外 141	48,451	1,718,685	愛宕橋ポンプ場 外 30	
	泉区実沢字早坂下 20-2 外 23	4,110	18,338	早坂下ポンプ場 外 20	
	小 計	164,341	5,101,841		
処 理 場 用 地	青葉区折立三丁目 2 外 52	83,631	2,129,975	広瀬川浄化センター 外 12	
	宮城野区蒲生字八郎兵エ谷地第二 109-1 外 96	322,037	1,040,099	南蒲生浄化センター	
	若林区荒井字平田 47-1 外 20	10,169	232,126	藤田クリーンセンター 外 7	
	太白区秋保町湯元字上原 9-2 外 45	50,901	201,284	秋保温泉浄化センター 外 8	
	泉区上谷刈字沼下 80 外 12	49,646	73,105	上谷刈浄化センター 外 3	
	小 計	516,384	3,676,589		
そ の 他 用 地	青葉区貝ヶ森五丁目 6-258 外 233	1,030,960	6,196,585	調整池(貝ヶ森三丁目) 外 100	
	小 計	1,030,960	6,196,585		
合 計		2,076,098	20,165,342		